

すずらん

題字 小川 東州



JAICO

秋 第84号(通算124号)
2018年10月発行



● 2018北海道北海道支部
公開講座&聴き方教室のご案内

● 『働く人の電話相談室』報告

● 全国研究大会継続テーマ報告

● 緊急特別企画

北海道胆振東部地震について

● 自主学習会報告 (札幌:CC学習会「ほっかいガンバ」 函館:自主学習会)

● 会議議事録報告

○ 各部からのお知らせ ○ 会員研修

福住/秋の装い:Photo K.Matsuyama

2018 北海道支部公開講座&聴き方教室のご案内

講座・教室で
各3ポイントつきます

事業推進部

北海道支部では、今年度も、広く一般の方々に受講していただける公開講座を用意しました。

第1部では、「働く現場とコミュニケーション」と題し、マスコミでもご活躍の北星学園大学教授大島寿美子先生にご講演いただきます。

第2部では、JAICO 聴き方教室を実施いたします。短時間ではありますが、「傾聴」を用いて人の話しをしっかりと聴き、理解し、話し相手に伝え返せるようになることを目指します。

会員及び会員以外の皆さまのご参加をお待ちしています。



▲北星学園大学教授 大島寿美子先生

一般社団法人
日本産業カウンセラー協会
JAICO
公開講座
2018年 11.16 (金)
受付 12時30分～開講 13時15分

現在「働き方改革」を進めていく中で、企業にとってますます、従業員のモチベーションアップ、定着が不可欠な時代に入っています。このように変化の中で、日本産業カウンセラー協会が推進する人間関係、個別指導の重要性が重要視されるようになってきています。今年度の公開講座では、第1部として「働く現場とコミュニケーション」と題して北星学園大学教授大島寿美子先生が働く仲間を大切にすることがコミュニケーションの重要性について講演いたします。第2部として聴き方教室のコミュニケーションアップに繋がる「JAICO聴き方教室」を実施いたします。

第1部 13:30～15:00 『働く現場とコミュニケーション』	第2部 15:15～16:45 『JAICO聴き方教室』
--	------------------------------------

入場無料
定員 100名

＜会場案内・お申込方法＞
最新のご案内を必ずお読みください。申し込み締め切りは、11月9日(金)です。定員になり次第締め切りさせていただきます。

北海道地域自殺対策強化事業 後援：北海道

日 時：2018年11月16日(金)

受 付：12時30分から

開 始：13時15分から17時00分終了

場 所：TKP札幌ホワイトビルカンファレンスセンター
ホール2B

〒060-0004 札幌市中央区北4条西7丁目1番

定 員：100名

お申込：同封の申込書か支部ホームページの下記URLにある申込書をダウンロードし、記入・入力後、メールかFAXにて下記に送付ください。

URL：<http://www.do-counselor.jp/topics/2723/>

E-mail：sapporo@counselor.or.jp

FAX：011-209-7011

(申し込み締め切りは11月9日(金)です。定員になり次第締め切りとさせていただきます。)

『働く人の電話相談室』報告

相談事業部

9月10日～12日の3日間予定されていましたが、9月6日の北海道胆振東部地震の4日後でもあり、停電や交通機関の乱れが予測されるため、急遽東北支部に電話相談を受けていただくことになりました。

北海道からは7件の相談があったとご報告をいただいております。

東北支部の皆さま、ありがとうございました。

全国研究大会継続テーマ報告

全国研究大会

今年2018年6月に成功を取めた「産業カウンセリング 全国研究大会 in 北海道」の中で、4年前より全国研究大会で継続されていたテーマの分科会が開催されました。

4年続いた集大成として検討・提案を行なう、「全国研究大会継続テーマ検討チーム」が発足され、その検討結果についての報告及び提案書が実行委員に提出されました。

「全国大会分科会まとめ」と「2015-2018全国大会分科会まとめ基礎データ」の2書類を北海道支部ホームページにて閲覧できるように致しました。是非ともご覧下さい。

URL:<http://www.do-counselor.jp/topics/2740/>

もしくは当支部ホームページ内のバナーをクリックしてください▶



北海道胆振東部地震について

緊急特別企画

平成30年北海道胆振東部地震により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

9月6日の午前3時7分という未明に発生した地震に、多くの会員の皆さまが驚いて目を覚まされたのではないかと思います。最大震度は、震源地である胆振地方において、震度階級で最も高い震度7と北海道で発生した地震では過去に例のない大きさとなりました。また、地震発生直後には全道が停電するという異例の事態に不安な毎日を過ごされたことと思います。

北海道支部においても、地震の影響により研修や相談業務の中止・延期が相次ぎました。情報をうまく届けられなかったり、多くの会員の皆さまにご不便をおかけしたことお詫び申し上げます。

被害が大きく復旧作業が進まない地域にお住まいの皆さまにおきましては、一日も早い復興を祈願いたします。何か支部活動において困ったことがございましたら、いつでも支部事務局までご連絡ください。

なお、今回の震災について会員の皆さまからお声をいただきました。

◆安平町災害ボランティアに参加しまして・・・

まず、私自身のことですが、深夜、激震で目を覚まして、積み上げた書類が音を立てて私の方に崩れてきました。この体験の心理的影響がわりと残っている感じですけど、物理的損傷や経済的損失はほとんどないです。

災害ボランティアに行ってきた動機と言いますと、安平町、厚真町、むかわ町の各ボランティアセンターが立ちあがり、Facebookで競うように情報発信しているのを見ているうちに、影響を受けた感じですね。前職では有珠山噴火現地対策本部に詰めたりしたこともあるので、なんかできるような気になっていたという私の特殊事情もあります。3町のうち安平町にしたのは、クルマを持ってないので、公共交通機関のアクセスが一番よさそうだったからなんです。

行くまでの準備と、参加の手続きとしましては、札幌市〇〇区社会福祉協議会の窓口でボランティア保険に入りました。実に簡単でした。それから、ヘルメット、革の作業用手袋、靴の中敷き、LED懐中電灯で計4千円を近所のホームセンターで購入しました(なお、必要なものは貸し出されます)。もともとあったもので持参したのは、少し暑いけど厚い服、黄色くて正方形の箱の携帯食料、市販のマスク(鼻の形に合わせられるもの)、スマホのバッテリー、水です。



安平町の場合、ネット上でボランティアに事前登録して、メーリングリストでの募集に応じて、行きたい日の前日までに参加登録するようになっていました。作業内容ごとに募集があって、特に資格やスキルのない私は「継続的住民支援」という最も一般的なワクに応募しました。内容は、「避難所運営補助・町内掲示板の張り替え・資材整理、給水、ゴミの回収及び処理等」とのことでした。個人的にはカウンセリングもできるかなとも思ったのですが、以前『産業カウンセリング』に載っていた震災ボランティアの体験談では、「『カウンセリングにきました』とか言っても相手にされない。まず必要なのは、物理的な支援だった。」みたいな話でしたので・・・。医療職は医療職で募集しますし、日赤も既に展開しているはずですし。

最初に行ったのは、三連休明けの18日(火)でした。平日でボランティアが減るかと思ったものですから。当日朝集まってから、「継続的住民支援」のメンバーの中で、各作業のチームに振り分けられました。私は、運転できなくてもできる、「ゴミ処理」に立候補しました。町が公園に設置した広大なゴミ置き場に、自家用車やトラックで持ち込まれる震災ゴミを下してゴミ山に投げる仕事です。一見大変そうですが、前日までにかなりのゴミが投げられていたようで、その日は少々ラク仕事でした。明るいうちに終わって、外部のボランティアはさっさと解散です。すみません(>_<)。早来駅近くのコンビニで夕食を買ってJRで帰りました。ちなみに、革手袋が役に立ちました。ゴミ処理はかなりヤバイものも掴む可能性がありますが、軍手と違って少々尖ったものでも貫通しません。懐中電灯は不要でした。その後、28日(金)にも、また「ゴミ処理」で参加しました。このときは、特に道外の方も多く来られていたように見受けられました。

心がけたこととして、被災された方の気持ちに寄り添い、共感的に耳を傾けて・・・と言いたいところですが、ゴミ処理にはあんまり関係ありません。個人でゴミを持ち込む人には、淡々と「お疲れさま～」と言うだけです。それより、自分が熱中症になって迷惑かけないように、早め早めに水を飲んでました。

(この内容は、9月時点の安平町のもので、各ボランティアセンターの作業や制度は変更があります。10月から、平日の一般ボランティアの募集は一旦中止されました。)(Xさん)

◆震災時の支部事務局で・・・

自分は北区の端っこに住んでいますので、普段はJR通勤です。当日は、地下鉄も含め交通機関がストップしていましたが、まず事務所にいってみようと思い、バイクで移動してみました。多分、道は渋滞かな～と思いきや市中心部まではスムーズでした。また、ほとんどの交差点の信号機は作動していませんでしたが、意外とみんなマナーの良い感じだった印象です。

事務所にたどり着いても停電のため、また管理人も不在のため、セキュリティーが解除できず入室は無理でした。この日は、ちょうど自殺予防デーの宣伝活動の日でしたが、関係機関とも連絡を取り中止としました。駅近辺での実施を予定していましたが、歩いてみると心細い観光客などが歩いている程度で閑散としており、とても実施できるイメージではありません。

駅構内も暗い中、多くの観光客が行き場を失い座り込んでいるのは、ちょっとつらいイメージがわかりました。事務所には入れないので、こんな時道庁危機管理センターはどうかな～とちょっと寄ってみました。ここだけは非常用電源により明かりもついており、当然職員のみなさんいそがしく対応されていました。

翌7日は、事務所に入ることができ、特に室内で倒れたものも無く一安心でした。本部やら土日の講座休講などの対応に追われた一日となりました。事務局は週明けより通常営業とさせていただきます。(Oさん)

◆停電の夜は屋上で・・・

北海道の人は気軽にキャンプを楽しめる環境にあるからか、キャンプ道具を常備している家庭が多いのではないかと思います。私自身も自宅にランタンやカセットコンロがあった為、停電だからといって調理や明かりに困ることはありませんでした。しかし、ランタンは予備電池がなく、いつまで停電が続くか分からない中、電池節約のため夜は大きなキャンドルで過ごしました。毎年夏至の辺りに札幌ではキャンドルナイトのイベントがあります。自宅のキャンドルもそれ用に購入したかなり大きなサイズでしたが、地震の時には倒れたろうそくで火災が発生する危険があるとラジオで流れていたため、夏至の時のようにいつまでも光を楽しむ余裕はありませんでした。



日が落ちると信号機も消えて辺り一面真っ暗で、夕食を終えてもすぐに眠ることもできず、屋上でベンチの上に横たわって星を眺めて過ごしました。日本新三大夜景に認定された札幌はとても夜景がきれいなだけあって、目の悪い私は普段街中で一等星より暗い星を見ることはできないのですが、全道停電の夜はとても美しく、流れ星や沢山のちりばめられた星を見ることができ、こんな時に不謹慎だと思いながら感動してしまいました。

後から同じように星を見て過ごした人が沢山のいたと知り、ただ二度とこんなことは起きてほしくないねというSNSの書き込みにも同感でした。(Iさん)

◆2018.9.6北海道胆振東部地震 釧路の状況

まずは、この度の地震により被害にあわれた会員の皆さま、心よりお見舞い申し上げます。また一日も早い復興をお祈りいたします。

私の住む釧路市は震度4でしたが、地震発生直後から停電となり、終日停電が続きました。勤務先が食品工場で夜勤の生産もありましたので、車で直ぐに様子を見に向かいましたが、道路の信号が消えており、コンビニも明かりがない中、交差点を徐行しながら何とかたどり着いたことを思い出します。自宅は当日の20時頃に復電(近くに大きな病院がいくつもあるから?)しましたが、工場のある地域は翌日の20時頃まで停電が続きました。

JRも運休止、ガソリンスタンドは長蛇の列、多くの店舗は臨時休業し、営業しているコンビニではおにぎりやパン、インスタントラーメンの棚が、ドラッグストアや電器店は電池や携帯用の充電器、懐中電灯やランタンなど、ほぼ空っぽ状態で、冷蔵・冷凍品には大きな被害がありました。そのような状態なので、工場は通電しても原料の手配が出来ないものも多く、製品を作ろうにも作れない、歯がゆい状況が更に数日間続きました。

幸いなことに電気以外のライフラインは無事でしたが、生活の多くの活動を電気に頼っている現状、電気のありがたさを実感すると同時に、各地で発生している災害が、どこか他人事のように思え、備えを怠っていたことを大いに反省しました。また、同時にこのような状況でも整然と、辛抱強く列をなして順番を待つことができる国民性の素晴らしさを再確認できました。

人知を超えた災害は、今後も発生するのでしょうか、特に道東方面は地震による津波の被害も大きいと想定されています。自分や家族、仲間たちをどう守っていくか、しっかりとした準備を心に誓った出来事でした。(Oさん)

◆キャリアコンサルティング自主学習会「ほっかいガンバ」の活動報告です♪

勉強を始めるなら、「今」です！「もっと経験や学習を積んでから参加しよう・・・」とかなんとか言っていると、どんな勉強も先延ばしです！！キャリアコン実務の世界をのぞいてみたい有資格者の方は、“実務未経験者もベテランも全く対等な、自由すぎる学習会”に、勇気を持ってアプローチしてください！！

と、いつもと同じことを書きつつご報告ですが、

◆第16回例会(7月12日(木)夜間)参加者5名

6月に続き、新作のジョブカード(※)を元に、「職業能力評価基準」も活用したキャリアコンのロールプレイを“出たとこ勝負”で行いました。

キャリア面、心理面、その他色々な関わり方がありうるケースです。「職業能力開発基準」はどう使うか、使わないかについても色々議論がありました。

※ 新作のジョブカード(空想の産物ですが)：工業高校を出て旋盤工として働いていたが、眼を悪くして生産管理の部門に移動。会社の事業戦略と、「働き方改革」対応のために、生産工学的手法の飛躍的なスキルアップがマネージャー的役割の強化を求められ、それができなければ退職届を提出するよう強く勧奨される。会社からA級戦犯のような扱いを受けることに気持ちも納得できないままで、家族との関係まで悪化しているが、とりあえずジョブカードを作成してキャリアコンを受けることとした・・・。

◆第17回例会(8月11日(土)夜間)参加者5名(うち新規参加1名)(土曜日は午前の開催が原則でしたが、イレギュラーで夜間開催としました)。

新作のジョブカードを用い、「職業能力評価基準」を用いたキャリアコンのロールプレイを行いました。心理的・発達的な課題から、直面するキャリア上の課題まで抱えたCLに対して、わずか15分のロールでどう進めるか、色々な意見が出されました。

続けて、参加者自身のキャリア面での課題について、様々な立場から意見交換を行いました。

◆第18回例会(9月4日(火)夜間)参加者4名

前回と同じジョブカードを用い、「職業能力評価基準」を用いたキャリアコンのロールプレイを2本行いました。心理的・発達的な課題から、直面するキャリア上の課題まで抱えたCLに対して、どのような立場で向かい合うか、色々な意見が出されました。

●「ほっかいガンバ」のロールプレイの進め方

上記の各回に共通しますので、最近の勉強の仕方をまとめて説明させていただきます。

上にあるような、題材となる架空のジョブカードが、毎回持ち込まれます。ですから、参加者の方は、自分で事例を用意したり、自己開示したりする必要は全くありません。

参加者の中で、クライアント役・キャリアコン役を、それぞれ立候補で選んで、ロールプレイを行います。時間とか、相談機関の設定とか、理論的立場とかも、ちゃんとは決めておらず、“出たとこ勝負”です。

その後、振り返りとか、観察者からのコメントがありますが、代表の私もCC実務経験はほとんどありませんし、特に指導員とかSVとかもいませんので、どちらかと言えばフリートークみたいな感じになります。

●参加へのお誘い

当協会会員(資格登録会員でなくてもOK)で、キャリアコンサルタント資格(未登録でも、他団体の講習等で取得した方もOKです！)をお持ちの方ならどなたでも参加できます。

参加されたい方は、飛び込みでも構いませんが、支部事務局まで連絡ください。なお、支部FBページ(<https://www.facebook.com/jaicohokkaido/>)にも実施状況を掲載しています。

(第19回例会は、**10月20日(土)午前**を予定しています。)

◆『函館自主学習会』に参加してきました！

以前より函館在住のSさんにお誘いを受けつつ、なかなか参加できなかった自主学習会。

地震から2週間後ということもあり、参加者はそう多くはありませんでしたが、日頃の情報交換に始まり、あっという間の3時間でした。

カウンセリング研修は、前回の学習会で仲間同士で録音したセッションを聴き直し「CL役は何を訴えたかったのか」、「その背景にはどのようなことが考えられるのか」、「COはこんな気持ちで聴いていたのでは」等々、各々の感じ

方、捉え方を率直に交換し合いました。

会員研修で行う傾聴トレーニングは、ライブで起こったことをその場で振り返ることが多いのですが、時間を置いて振り返ってみると、また新たな気づきがあり、学習のしかたも参考になりました。

また、これは函館ならではのようですが、本屋さんにお勤めのメンバーから毎回、おすすめの書籍を紹介していただいているそうです。

主催のSさんに「毎回のご準備大変ですね」とお話ししたところ、「各々ができることや情報を持ち寄って行っているから大丈夫ですよ」というお返事が返ってきました。

なるほど・・・この学習会が明るく、のびのびとしていると感じたのはココが肝なのかも・・・。

また時間を見つけて参加したいと思います！

(札幌市 Hさん)

会議議事録報告

幹部・運営協議委員

2018年度 第6回幹部会議事録

平成30年9月5日(水) 18:30~19:50 出席者10名

【報告・協議事項】	
1. 養成講座部	・通信講座申し込み状況 15人申し込みで入金済みは12名 ・応募者状況を見ると全員勤務者で、企業でのストレス対策などのニーズが高まっているのではないかと想像される。
2. 事業推進部	・国税局(64回)・札幌市(30回)講師派遣の準備を進めている。札幌市の方は新任講師の随行もある。9月22日に講師勉強会を実施。11月16日は、大島寿美子先生講演の公開講座の準備をしている。2部構成となっており、第2部はJAICO聴き方教室を実施。
3. 相談事業部	・8月の道庁事業は6件の実績。来週10日~12日は働く人の電話相談を実施する。
4. CC講座部	・第4期の申込者は1名。説明会参加予定者は2名。専門訓練給付金の優遇策も一巡したかに見える。今後の受講者獲得に向けて意見があれば、次回幹部会までに提案してほしい。
5. 会員研修部	・10月のすずらんに年度すべての日程を載せる。
6. 会員部	・釧路傾聴トレーニング・交流会の原稿確認。申し込み方法など修正するが承認された。 ・同期会についても同様の往復はかきでの案内をすることが承認された。まずは、会員部から2011年養成講座生へのインタビューから開始する。
7. 広報部	・働く人の電話相談トップスライドと連合の電話相談のトップスライドについて説明があった。 ・すずらん秋号のスケジュールについて報告した。
8. 事務局	・次回の運営協議会(11月10日)のスケジュール確認。

会員研修

ご注意

最少催行人数を設定いたしましたので、予めご了承ください。なお応募締切日は、催行14日前とさせていただきます。

【平成30年11月の研修】

札幌市「個人攻撃しない支援のコツ (応用行動分析)」～基礎編～ **3ポイント**

資格登録更新対象研修

日時：11月24日(土) 14:00~17:00 (3時間)
 場所：かでの2.7 (310会議室)
 講師：金澤潤一郎(北海道医療大学准教授)
 定員：40名 (最少催行人数10名)
 受講費用：会員3,000円 非会員4,500円
 申込締切：11月10日(土)

札幌市「怒りや対人関係の問題への対応」 **3ポイント**

資格登録更新対象研修

日時：12月8日(土) 14:00~17:00 (3時間)
 場所：かでの2.7 (920会議室)
 講師：金澤潤一郎(北海道医療大学准教授)
 定員：40名 (最少催行人数10名)
 受講費用：会員3,000円 非会員4,500円
 申込締切：11月24日(日)

【平成30年12月の研修】

札幌市「個人攻撃しない支援のコツ (応用行動分析)」～実践編～ **3ポイント**

資格登録更新対象研修

日時：12月1日(土) 14:00~17:00 (3時間)
 場所：かでの2.7 (310会議室)
 講師：金澤潤一郎(北海道医療大学准教授)
 定員：40名 (最少催行人数10名)
 受講費用：会員3,000円 非会員4,500円
 申込締切：11月17日(土)

札幌市「上手な問題解決の仕方」 **3ポイント**

資格登録更新対象研修

日時：12月15日(土) 14:00~17:00 (3時間)
 場所：かでの2.7 (310会議室)
 講師：金澤潤一郎(北海道医療大学准教授)
 定員：40名 (最少催行人数10名)
 受講費用：会員3,000円 非会員4,500円
 申込締切：12月1日(土)

会員研修

ご注意

最少催行人数を設定いたしましたので、予めご了承ください。なお応募締切日は、催行14日前とさせていただきます。

【平成31年1月の研修】

札幌市「ストレスマネジメント」 **3ポイント**

資格登録更新対象研修
日 時：1月27日(日) 14:00~17:00 (3時間)
場 所：かでの2.7(730会議室)
講 師：本谷 亮(北海道医療大学准教授)
定 員：40名 (最少催行人数10名)
受講費用：会員3,000円 非会員4,500円
申込締切：1月13日(日)

【平成31年2月の研修】

札幌市「カウンセラーのための
労働法入門①」 **3ポイント**

資格登録更新対象研修
日 時：2月16日(土) 14:00~17:00 (3時間)
場 所：かでの2.7(1050会議室)
講 師：南 知里(札幌クリア法律事務所 所長)
定 員：40名 (最少催行人数10名)
受講費用：会員3,000円 非会員4,500円
申込締切：2月2日(土)

札幌市「カウンセラーのための
労働法入門②」 **3ポイント**

資格登録更新対象研修
日 時：2月23日(土) 14:00~17:00 (3時間)
場 所：北海道支部会議室
講 師：南 知里(札幌クリア法律事務所 所長)
定 員：30名 (最少催行人数10名)
受講費用：会員3,000円 非会員4,500円
申込締切：2月9日(土)

【平成31年3月の研修】

札幌市「行動の法則とその応用
(学習心理学)」 **3ポイント**

資格登録更新対象研修
日 時：3月2日(土) 14:00~17:00 (3時間)
場 所：北海道支部会議室
講 師：漆原 宏次(北海道医療大学教授)
定 員：30名 (最少催行人数10名)
受講費用：会員3,000円 非会員4,500円
申込締切：2月16日(土)

札幌市「キャリアコンサルティング
基本のき」 **5ポイント**

資格登録更新対象研修
日 時：3月9日(土) 10:00~16:00 (5時間)
場 所：かでの2.7(510会議室)
講 師：石崎一記(東京成徳大学教授)
定 員：40名 (最少催行人数10名)
受講費用：会員5,000円 非会員7,500円
申込締切：2月23日(土)

札幌市「職場のメンタルヘルス問題に
どう関わるか」 **3ポイント**

資格登録更新対象研修
日 時：3月23日(土) 14:00~17:00 (3時間)
場 所：北海道支部会議室
講 師：中村 亨(札幌CBT&EAPセンター)
定 員：30名 (最少催行人数10名)
受講費用：会員3,000円 非会員4,500円
申込締切：3月9日(土)

平成31年1月以降開催研修講師の方々をご紹介します。

ストレスマネジメント

平成31年1月27日開催

北海道医療大学准教授

本谷 亮先生



キャリアコンサルティング 基本のき

平成31年3月9日開催

東京成徳大学教授

石崎 一記先生



カウンセラーのための 労働法入門①②

平成31年2月16日&23日開催

札幌クリア法律事務所 所長

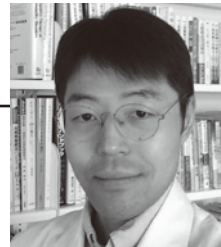
南 知里先生



職場のメンタルヘルス 問題にどう関わるか

平成31年3月23日開催
札幌CBT&EAPセンター
カウンセリングマネージャー

中村 亨先生



行動の法則とその応用 (学習心理学)

平成31年3月2日開催

北海道医療大学教授

漆原 宏次先生



多数の皆様参加を
お待ちしております。





産業カウンセラーの方・産業カウンセラーを目指す方、必見!!



産カン北海道 ブログ サイト

コンテンツのご紹介

産カン☆北海道

道内外からも注目されされてる会員部ブログ「産カン北海道」
ここで充実のコンテンツをご紹介します!!
会員の皆さまはもちろん一般の方、多くの方々にご覧いただければと思います。

このアイコンが
目印です!!



産カンのキズナ

リレー形式で産業カウンセラーの素顔を
紹介します!!
十人十色のカウンセラーに志や影響を受
たモノ・コトを語って頂いています。
みなさんのところにも取材に何うかも...



産カン川田の旭川通信



旭川の産カン川田さんと会員部関川部長
との面白おかしい軽快なやり取りの中で
川田さんの勉強されている深〜い内容も
織り交ぜ、情報発信をしているコラムに
なります。

「ホンダがゆく!!」

現在、就職戦線真っ最中の「ホンダ」さん
が会員部関川部長との掛け合いの中で、
学んだ事や参加した研修などをレポート
するトークバラエティーです。
読み応えもたっぷり!!



産カン北海道
ブログURL

<http://sankan-hokkaido.hatenablog.com/>

アクセス方法

1

産カン北海道 検索 🔍

2

産カン北海道
をフォロー

3

日本産業カウンセラー協会北海道支部会員部
産カン北海道 ブログサイト
産カン北海道の情報をいち早くお届けする
北海道支部
サイトバナー
をクリック!!

協会入会時にアドレスを登録されている方、支部にアドレスを登録されている皆様には、ブログサイトOPENのご案内メールをお送りいたしますのでご了承ください。(今後、メールでの案内ご不用の場合はその旨をご記載の上ご返信ください。)

各種研修申込先

(一社)日本産業カウンセラー協会北海道支部
札幌市中央区北4条西7丁目1番地5
札幌ホワイトビル3階
電話：011-209-7000 FAX：011-209-7011



郵便振替 02700-9-1731

(一社)日本産業カウンセラー協会北海道支部

編集後記 広報部員のつづがやき

今回の震災で会員の皆さまがご無事であった事をお祈り致します。北海道支部も様々な研修や事業が中止になり、その遅れを取り戻すため日夜奮闘しております。今回のすずらんにも特別緊急企画として震災での体験談を掲載しております。皆さまのご苦勞を一読頂ければと思いますので宜しくお願い致します。(広報部一同)



▲会員作品：北大ポプラ並木